

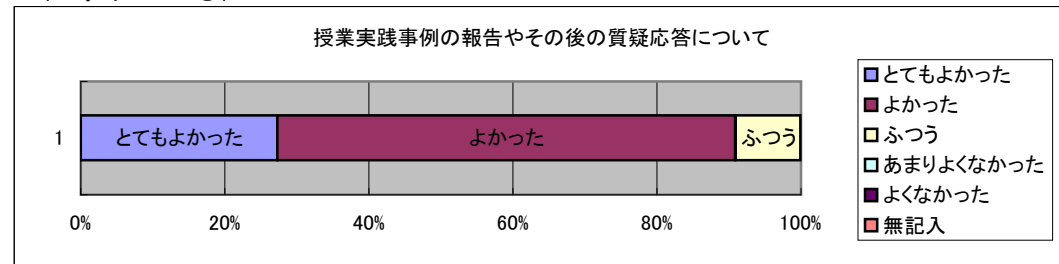
「大学授業研究会」アンケート(第5回12月17日)

教育学科：高井 弘弥先生 環境学科：大坪 明先生

参加人数	36
アンケート回収枚数	11
アンケート回収率	30.6%

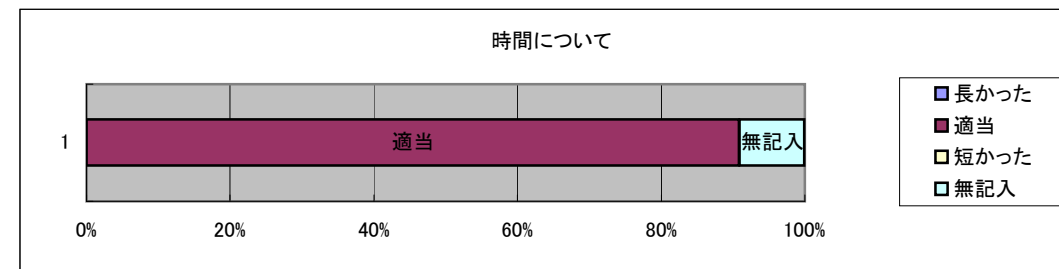
1. 授業実践事例の報告やその後の質疑応答について(いずれかに○)

とてもよかった	3
よかった	7
ふつう	1
あまりよくなかった	0
よくなかった	0
無記入	0



2. 時間について(いずれかに○)

長かった	0
適当	10
短かった	0
無記入	1



3. 自由記述コメント 9件

- 1 分野はちがっても、教育への熱意は、お二人から十分に感じ取れました。
- 2 センター入試の説明会のため、最初から出席できませんでした。とても残念でした。
学科の特性を生かして、1年生の段階から初期演習等で方向づけすることが大切だと思います。「放っておいても、する人はする。」のはわかりますが、今の大学は昔とはちがいで、可能であれば全員、その学科へ来た以上、その学科で得られるすべてを習得し、その資格等を持たせて社会へおくりださせることが望ましいと思います。
・グループワークの工夫(高井先生)
- 4 ・インターネットを使用した授業の工夫(大坪先生)
など、具体的な授業内容の話を詳しく聞くことができればさらによかった。
お二人の発表スタイルが異なっていた点でFDの汎用の可能性が推察された。又、学生の意欲、関心の多様性と大学人の専門的な研究の内容が、いつ、どのような状況下で(正負の)啓発契機を生成するのかという意味・問いがさらに出てきたので、考えさせられる発表であった。
- 5 お二人の先生、ご苦労様でした。
- 6 具体的なデータが豊富な発表で大変興味深く拝聴した有意な発表であった。

- 高井先生の「まわり道を通ってきた学生の方が強い。」
- 7 大坪先生の「この形で建つのか。感性が重要」に感動しました。いつもながら教員としての指針を教えてください。
- 8 学生がどのようなニーズをもっているのか？考えさせられた。
- 9 学長先生のお話にいつも考えさせられます。

4. 今後の希望 5件

- 1 引き続きこうした研究を継続して下さい。
- 2 又、参加させていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。
- 3 本日、これまでのFDIに関して新たに浮びあがった検討テーマ(例:学生の遅刻、途中退場の指導、シラバス)について、大いに議論していく必要があると思う。
- 4 出席やレポートなどでくふうや苦勞、成功している例を知りたいです。
- 5 このような議論に対して、より多くの方々が参加できる機会(物理的にも)を作り出してほしい。

5. 所属

1 日文	0
2 英文	0
3 教育	3
4 健スポ	1
5 心福	1
6 環境	1
7 食物	2
8 情報	1
9 建築	0
10 音楽	0
11 薬学	0
12 共通	1
13 教研	0
14 事務	1
15 無記入	0
計	11

